

### 第3章 上信電鉄（西吉井＝高崎）

西吉井(12:53)～吉井(13:47)～馬庭(14:48)～西山名(15:45)～山名(16:03)～  
高崎商科大学前(16:36)～根小屋(17:00)～佐野のわたし(新設)～  
南高崎(18:10)～高崎(18:57)

平成 23 年 8 月 27 日（日）、晴れの中、平成 20 年 5 月から積み残しになった上信電鉄（西吉井＝高崎）13.4km に挑戦する。昨日は 8 月度メトロ会（月 1 回麻雀親睦会）で多少疲れ気味であったが、青春 18 きっぷが 1 枚残っておりこれを消火するために歩くことにした。



青春 18 きっぷの有効期限は 9 月 10 日（土）までだが、9 月 10 日（土）は大阪での高校同窓会（関西桜紫会）がある。また、9 月 3 日（土）、4 日（日）もあるが天気かどうかわからない。そういうことで、多少疲れ気味であったが、本日上信電鉄に挑戦することにする。朝 6 時に起床し、愛犬セブンを散歩させた後、本日の歩きに挑戦する。ダイヤも見ず、行き当たりばったりで、南林間、新宿、高崎そして西吉井まで移動する。



すなわち、自宅を8時過ぎに出る。以下の電車で乗り継いで西吉井駅まで向う。

南林間 8時47分 → 新宿 9時36分

新宿 9時44分 → 籠原 11時5分

(新宿駅で1本早い川越行きに乗り、赤羽で乗り換えてこの電車に乗る)

籠原 11時9分 → 高崎 11時41分

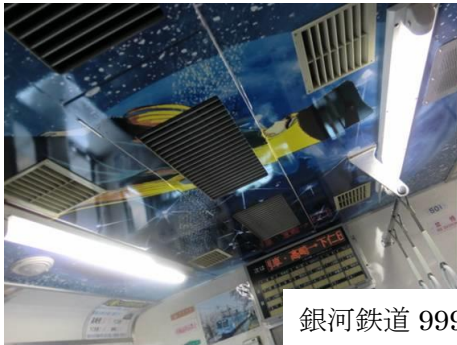
高崎 12時28分 → 西吉井 12時53分

電車の移動時間を利用し、久しぶり朝日新聞の日曜版のナンプレーに挑戦する。何とか赤羽を過ぎた辺りで解ける。高崎駅で12時前であったので、駅舎の中にある立ち食い蕎麦屋で大好物のかき揚げそばといなり寿司を獲る。上信電鉄の乗場探しに少し手こずったため、一つ電車に乗り遅れる。高崎駅西口の0番ホームにある上信電鉄には12時過ぎに到着。



銀河鉄道 999 号

次に下仁田行きの電車は12時28分とあった。約25分位の待ち時間があった。それで西吉井までのきっぷ(600円)を購入後、自動販売でアイスを購入し時間つぶしをする。電車は12時14分やってくる。数十人の乗客が降りてくる。12時28分の電車(ワンマンカー)は、2両編成で、銀河鉄道999号のイメージを車両全体に醸し出していた。電車車両の内外をデジカメに収める。私のほかに鉄道ファンがいた。車両の内外をカメラに収めていた。



銀河鉄道 999 号 乗車券



西吉井までの道中、主として田園地帯を走る。南高崎＝根小屋、馬庭＝吉井の間にそれぞれ川が横たわっていた。山名駅で上り下りの電車が離合。吉井駅以外は無人駅のため、運転手が停車の都度、乗車券の点検をしていた。12時53分、西吉井に到着。平成20年5月5日以来であった。この駅のイメージは残っていた。この駅の先の掲示板には、本日、花火大会がある旨のポスター（高崎まつり）があった。13時6分、縞模様の電車と対面。この電車を機にカラフルな車両を見る。農道を通り吉井駅を目指す。水田には案山子を筆頭に色んな形の雀の脅しがあった。



西吉井駅



吉井駅への路

13時28分、万歩計で38歩ある宮島橋を渡る。13時31分、高崎市立吉井幼稚園前を通過。その先に八幡宮、吉井小学校があった。銀河鉄道 999 号を表示した吉井駅には13時47分到着。この駅には駅員がいた。駅前には上信ハイヤー吉井営業所があった。



八幡宮



吉井駅

13時50分、行き止まりにぶつかる。13時56分、まだ勢いのある向日葵を見つける。この家の住人かどうか不明であるが、この素晴らしい向日葵の写真を撮影していた。私も足を止めて撮る。14時8分、自転車に乗った通行人（女性）から驚いた顔で「蛇がいます」と連絡を受ける。怖かったのだろうか。よく見ると既に息を引き取っていた。「死んでいます」と回答する。14時11分、草むらからコオロギが数匹飛び出してくる。



14時19分、1.3km先に馬庭駅がある看板前を通過。14時23分、関東ふれあいの道を歩く。鏑川に沿ってこの道を続いていた。川の向こう岸には上信電鉄の線路があった。14時28分、草刈トラクターを見つける。日焼け止め手袋を落としそうになるが気づき50m引き返し難を逃れる。14時39分、336歩ある入野橋を渡る。この首に巻いたタオルをロストする。14時45分、踏切を横切り、鉄道の左側となる。駅までの途中、疋田山隨運寺があった。14時48分、馬庭駅に到着。



馬庭駅から歩いた先に牛舎があった。愛犬セブンに似たところがあるので足を止める。14時58分踏切を横切り鉄道の右側に出る。その先にとうもこし畑があった。15時32分、新しい模様の電車と対面する。15時35分、踏切を横切り鉄道の左側に出る。偶然にも西山名駅が近くにあった。いいタイミングで線路に近づいたものだ。踏切から鉄道に沿って歩いた先に西山名駅（15時45分）があった。アルファベット標識で駅名が描かれていた。ホームの長さは69.88mと記載されていた。



美味しい牛乳出してね

西山名駅

15時51分、新しい模様の電車と対面。15時59分、来る際に離合した山名駅のホームが見える。踏切を横切り鉄道の右側に出る。民家があり回り込んで山名駅（16時3分）に立ち寄る。駅に面して山名八幡宮があった。この神社は安産子育ての宮と記されていたので、二人目の孫（大河）の健やかな成長を祈願のため、お参りする。16時25分、グリーンヒル高崎前を通過。山間の麓に高崎商科大学前（16時36分）があった。駅名はホーム側にしかなかった。本日の花火のため、浴衣姿の女性が電車を待っていた。



カラフルな電車



山名駅



山名八幡宮



高崎商科大学前

16時48分、高崎の高層ビルが見えてくる。16時53分、金井沢碑の看板を見つける。根小屋駅には17時到着。ここでも浴衣姿の女性の姿があった。17時12分、来るとき乗った電車と遭遇。17時14分、正面に高層ビルがあった。17時22分、佐野橋前に到着。川原を228歩歩く。その先に万歩計で214歩ある烏川を渡る。ここの橋は木製で趣きがあった。この橋を渡り、新幹線下を17時30分通過。

ここから南高崎まで迷路に入り、相当の時間を要する。親切な若者と出会う。「路がややこしいので南高崎まで送らせてもらえますか」と言ってもらった。「ご親切ありがとうございます。私は駅舎立ち寄りの旅なので申し訳ない。これまで仙台＝下関を歩きました」と。「凄いですね。気をつけて歩いてください」でこの若者と別れる。途中、琴平参道があった。横断歩道がない、城南大橋があり、南高崎への路は複雑であった。



根小屋駅



高崎市



佐野橋 (高崎方面から)



南高崎駅



高崎駅

やっと、18時10分、南高崎駅に到着。駅前の広場には沢山の車が停められていた。ここでも新しい模様の電車と対面。周りは少し暗くなりかけていた。高崎駅には18時32分に到着。駅前には花火大会にでかける大勢の乗客の姿があった。高崎18時57分の電車で自宅に向う。家内への土産に上州名物薄皮饅頭「だんべえ」を購入。誤って上野まで行った関係で自宅には22時43分到着。本日の営業キロは13.4km、万歩計は38,340歩だった。本日は8月末にしては歩きやすかった。御蔭で着替えの必要はなかった。これで上信電鉄33.7kmの踏破が完了する。充実した一日であった。